

## 今月のこんにちは市長室

市長が市政に対してのご意見やご要望をお聴きする場として開催しています。事前の申し込みは不要で、懇談会または1人15分程度の面談です。

とき 5月10日(金) 13:30~16:00  
ところ 西紀支所  
問い合わせ 秘書広報課 ☎552-5109

## ふるさといちばん

市長の **HOT** とく

丹波篠山の時代をつくろう



### 1.新規市職員

市役所に30人の新しい職員を迎えました。公務員は、人のため社会のため仕事ができ、身分も保障されるよい仕事です。

丹波篠山市を担って、活躍してください！



## 新しいスタート

### 2.神戸市役所から佐藤幸司さん

昨年度の小名木航太さんに引き続き、神戸市役所の職員が丹波篠山市役所へ出向し、市職員として1年間勤務されることとなりました。

佐藤さんは、最近では神戸市役所の建て替えという大仕事に取り組みられていたそうです。農政を中心に業務に携わっていただきながら、丹波篠山の農業や農村の素晴らしさを学んでいただきます。



### 3.第13代丹波篠山観光大使

今年は、上見真紀子さん、林まほさん、山藤藍有葉さんの3人が任命されました。観光大使は、丹波篠山の観光誘致や地域振興を目的として、外に向けた広報活動を行います。

例年のイベントだけでなく、丹波篠山国際博、2025関西・大阪万博に向けて、市外・県外だけでなく海外にも発信する役割を担っていきます。



### 4.地域おこし協力隊

新たな地域おこし協力隊8人を委嘱しました。さまざまな活動で地域を盛り上げられます。



#### 【隊員の皆さん】

みやがわゆうすけ 宮川友輔さん (八上)	農業を軸とした田舎裏カフェの開業
もりもとかずこ 森本和子さん (日置)	お茶の販売やサイクルツーリズム
やまなかのぞむ 山中望さん (大宇)	放置林の整備、アクティビティづくり
こばやしこうじろう 小林承翔さん (西紀南)	ITを活用した情報発信
みやまけんぺいさん 三宅康平さん (西紀中)	健康を意識した農産加工品づくりなど
まつもとしゅう 松本修さん (西紀北)	里山の整備、交流できる宿づくり
せとかな 瀬戸有那さん (味間)	丹波篠山茶を活用したツアーやカフェの開業
いなだきりこ 稲田希律子さん	「ワクワク農村未来プラン」をテーマに活動

### 5.獣害対策支援員

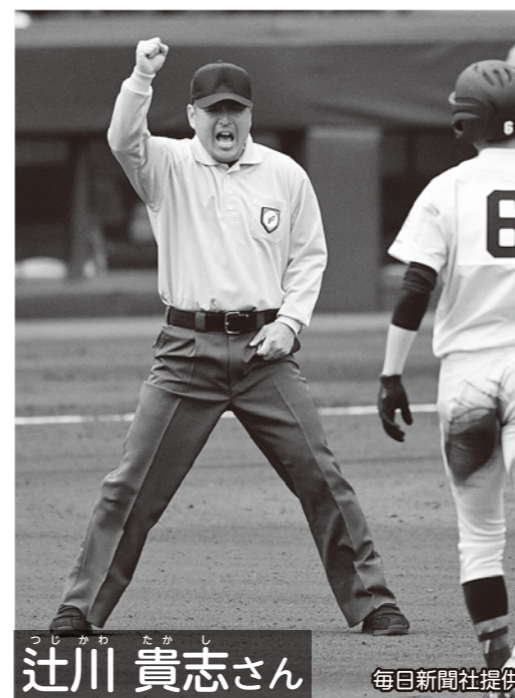
木下麗子さんと草間大和さんの2人を委嘱しました。

獣害対策を通じ、丹波篠山のお米や野菜をPRし、関係人口の拡大をめざしていただきます。



## 夢へのかけはし

教育やスポーツ、文化・芸術などの分野で活躍する若者たちを紹介します。



辻川 貴志さん 毎日新聞社提供

### 雲の上の甲子園で審判デビュー

丹波篠山市市役所職員の辻川貴志さんが、阪神甲子園球場で開催された第96回選抜高等学校野球大会で計3試合、塁審を務められました。高校野球の審判歴は19年。近畿大会の主審を務められるなど、その実績を買われ、県高野連から1人だけ派遣される審判員に選ばれました。甲子園のデビューは大会2日目の第3試合、学法石川-健大高崎戦。二塁の塁審を務めました。甲子園での初めての判定は、1回表1死1塁の場面で送りバントの打球を捕手が2塁へ送球。捕球するのをしっかり見届けてアウトと右手をあげました。試合終了後、辻川さんは「兵庫の代表として、審判委員として、選手のためにやれることはやり切ったとの思いでホッとしています」と話されます。

雲の上の存在だった甲子園。「多くの仲間に支えられながらグラウンドに立たせていただいたことに感謝しています」と辻川さん。今回の派遣を通じて、「貴重な経験を若手審判委員の育成に向けて尽力したいと考えています。また、市内の子どもたちには、『夢]は諦めなければかなう』ということを伝えたいです」と熱い思いを話されました。

## 大学連携でんしよばと

問い合わせ  
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎506-6628  
丹波篠山フィールドステーション ☎506-2366



### 第4回丹波篠山研究発表会が開催されました

今年度も対面で、丹波篠山研究発表会が行われました。今年度は110人を超える参加者が集まり、12件の研究報告、7件の活動報告がありました。

研究報告では、5つの大学の教員や学生だけでなく、一般社団法人丹波篠山キャピタルや、市職員からも発表があり、多分野のテーマで報告が行われました。活動報告では、ポスターセッションとして、4つの大学から研究室、ゼミナール活動やサークル活動、授業などの成果報告が行われました。

また、学生10団体による県民局補助事業「学生等による地域貢献活動推進事業」の成果報告や、神戸大学の授業「実践農学」から2団体のポスター展示、質疑応答も行われました。

研究発表会の最後には、参加者による交流会が行われ、丹波篠山で活動・研究する人たちの交流でとても盛り上がりしました。今年度も、丹波篠山での研究や活動が期待できます！



報告者と聴講者の間で活発な意見交換が見られました！



ポスターの前で学生が、質問に対して丁寧に説明を行いました